「自己を拓く」進路だより

令和６年３月 11 日
静岡県立浜北西高等学校　進路指導課

皆さんは模試の復習はしていますか。受けたままで問題も捨ててしまったりしてないでしょうか。せっかく貴重な時間とお金を使って受けたのに復習しないのはもったいないと思います。せっかく受けた模試を日々の学習に活かす方法などを紹介したいと思います。

模試は学校で受けるものですが、それで終了ではありません。模試の問題を日常の学習の１つの選択肢にして、目標を叶えるツールとして活用していきましょう。

模試の過去問を日々の学習に活かす３つのメリット

【模試の過去問を解くメリット①】全ての分野の復習ができる

教科書や問題集では問題が単元ごとに並んでいることが多いので、勉強しているうちに前に学習した分野の内容を忘れてしまうという経験をしている人も多いと思います。模試を受けた時に、最近習っていた分野の問題は得点できても、過去に習った分野の問題は思うように得点できなかった経験のある人も多いと思います。模試の問題は、全ての分野から満遍なく出題されるので、これまで習ってきた内容を忘れていると得点が伸びません。そこで、模試の復習に取り組んで内容を全体的にやり直すことによって自分が忘れてしまっている分野・苦手な分野に気づくことができると思います。模試の復習を通して、忘れていた分野を思い出し、再び理解することで、次の模試でも安定して得点できるようになります。

【模試の過去問を解くメリット②】時間配分慣れする

模試の成績は、学習内容の理解度によって大きく左右されますが、時間配分の上手さによっても変わってきます。日々の学習では時間を測って問題を解く機会が少ないのに、模試の時に時間配分で考えて解くことは難しいと思います。しかし、普段から時間を意識して練習すれば、模試の得点を最大化する時間配分を身につけることができます。模試の問題を日常の学習に取り入れて時間配分の練習を積んでいくことで、模試の時に時間配分に困らなくなります。

【模試の過去問を解くメリット③】科目を絞って短時間で学習できる

上で述べたメリットだけを見ると、模試をたくさん受ければ良いと考える人もいるかもしれませんが、実際の模試では基本的に全ての科目を受けなければならなかったり、学校以外の会場に行ったりすることで時間がかかります。模試の問題を利用することによって、科目を絞って効率的に自宅や学校の教室で勉強することもできます。

【模試の問題に取り組んだ方がいい科目や時期】

勉強が順調にいっている科目や自分の得意科目は、模試の問題に取り組んだ方がいいと思います。基礎が固まっていない状態で、模試の問題に取り組んでも効果が薄くなってしまいます。なので、苦手科目の場合は、基本的な問題が載った問題集に取り組んでいくのがおすすめだと思います。

また、模試の過去問に取り組むのは高３の夏の終わり頃までがいいと思います。なぜなら、高３の秋以降で模試の問題をやる余裕があるならば、志望校の過去問や共通テストの問題に取り組んだ方がいいと思います。まだ入試まで時間がある高１、高２の間に、得意科目は模試の問題で実践的な演習を積み、模試の成績を安定させましょう。

【模試の問題への取り組み方】

模試にはさまざまな種類があり、問題を解く際には自分のレベルに合った模試を選ぶのがポイントです。おすすめなのは学校で受けている進研模試を復習するのがいいと思います。それ以外の模試はハイレベルなものが多く挫折してしまうかもしれません。進研模試は解説も丁寧に書かれており、高校生の日々の学習にはぴったりのレベルだと思います。また、時間配分の練習をするために、模試の復習は必ず制限時間を守って解いて欲しいと思います。最初から問題番号順に解く方法、解きやすい問題から解く方法など、時間配分のやり方はたくさんあると思います。色々な方法を試して、復習する中で自分に合ったやり方を見つけていくのが良いと思います。

【模試の復習方法】

模試の復習する際には、必ず時間を守って解きましょう。そして解けなかった問題は必ず復習をし、何がわからなくて解けなかったのか確認しましょう。同じ間違いがおきないように模試ノートを作るのもいいと思います。そのためにも過去に受けた模試を捨てることなく大切に保管しておいてください。一回復習して終わりではなく、何度も期間をおいて忘れたころにもう一度やり直してください。時間をおいて模試を解くと、正解する問題は増えると思います。当時の模試の成績表と比べてみると、こんなに勉強ができるようになったと思えるので、勉強へのモチベーションも上がると思います。しかし、1 年前は解けていたが、解き方を忘れてしまった問題、1 年経っても解けるようにならない問題もあると思います。これらの間違えた問題を再度復習することにより、自分の苦手分野を把握し克服できるので、さらに成績を上げることができると思います。

【最後に】

模試の問題を日常の学習に取り入れる勉強法は、あまり行われていませんが、多くのメリットがあると思います。日々の学習方法の１つとして、模試を活用し、志望校合格に向けて頑張って欲しいと思います。

今後の模試のスケジュール（新２・３年生）

【新２年生】（全員受験）

７月	６日	（土）	進研模試（７月）
11 月	２日	（土）	進研模試（11 月）
１月	18 日	（土）	進研模試（１月）

【新３年生】（希望者受験）

５月	６日	（月）祝	全統共通テスト模試（第１回）
５月	11 日	（土）	全統記述模試（第１回）
５月	25 日	（土）	進研共通テスト模試
７月	６日	（土）	進研記述模試
７月	27 日	（土）	全統共通テスト模試（第２回）
８月	24 日	（土）	全統記述模試（第２回）
９月	７日	（土）	進研共通テスト模試
10 月	５日	（土）	全統記述模試（第３回）
10 月	12 日	（土）	進研記述模試
10 月	19 日	（土）	全統共通テスト模試（第３回）
11 月	２日	（土）	進研共通テスト模試
11 月	16 日	（土）	全統共通テストプレテスト
12 月	15 日	（日）	東進共通テストプレテスト